

2007年12月13日

株式会社セガ

『三国志大戦3』稼働開始

株式会社セガ（本社：東京都大田区、代表取締役社長 CEO 兼 COO：里見治）は、アミューズメント施設で好評稼働中のゲーム機器「三国志大戦」シリーズの新バージョン『三国志大戦3』の稼働を2007年12月13日（木）より開始いたします。

2005年3月に登場した「三国志大戦」シリーズは、老若男女を問わず高い人気と知名度を誇る「三国志」の世界を舞台とした、トレーディングカードとビデオゲームが融合したカードゲームです。

テーブル型のカードリーダーに並べて動かすだけの直感的で簡単な操作性を採用し、複数の部隊がプレイヤーの指示に従ってリアルタイムに変化し、戦況にあわせて各部隊を動かす直感的な操作性と奥深いゲーム性と三国志に登場する英雄たちを多数のイラストレーターや漫画家が様々なタッチで描いた魅力的なトレーディングカードが多く、プレイヤーの支持を受けて、2007年12月でカードの累計出荷枚数が2億2000万枚、プレイヤー登録数は累計90万以上という数字を記録し、ご好評をいただいております。また、「三国志大戦」シリーズは国内にだけにとどまらず、香港、シンガポール、台湾などのアジア地域でも稼働しております。

シリーズ第3弾となる本作では、新たなカードカテゴリー「軍師カード」が追加されました。前作までの兵法に代わって新たに軍師カードの能力「奥義」が登場し、対戦時の駆け引きがさらに深みを増しました。また武将カードも完全リニューアル。全カード新規の描き下ろしイラストで登場し、武将カードの勢力、能力などのパラメーターも一新しました。さらに、新1人用モード「英傑伝」では、初心者のプレイヤーが徐々にステップアップできる演出を多数用意し、今作より初めて体験するプレイヤーもゲームを進めながらルールやコツ、スキルを習得することができます。また「英傑伝」の獲得スコアによる全国ランキングも登場し、初心者から上級者まで楽しむことができます。

【『三国志大戦3』概要】

ジャンル：リアルタイムカード対戦

稼働時期：2007年12月13日

その他：専用ICカード対応、トレーディングカード、All.Net、モバイル連動

著作権表記：(C) SEGA

公式サイト：<http://www.sangokushi-taisen.com/>

モバイルサイト：<http://3594t.com/net/> (i-mode/EZweb/Yahooケータイ!対応【月額315円(税込)】)



今回発表しました『三国志大戦3』は、日本国内に向けたものです。

記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。